

〈自主的努力項目記入書式〉

提携先	株式会社西日本ファーマーズユニオン	記入日	2010/10/4
登録消費材名	冷凍カラーピーマン、冷凍ごぼう（千切り）、冷凍きざみねぎ、冷凍ごぼう（さがき）、冷凍おくら、冷凍ゴーヤスライス、冷凍小松菜、冷凍さといも		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

2010年度から新規でスタートしました。年間作付け数量は取り組みが始めての消費材が多く調整に苦勞しています。原料生産から言うと栽培レベルの向上・統一が課題です。加工用原料を作付け・生産するには反当たりの収穫量を上げていかないと継続した生産は困難になります。ですからある程度の農薬は使用して品質の安定を図る必要があります。

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

小分け製品作業では、入数の過不足がないように梱包後のウエイトチェックを実行。トラブル等で機械ラインがストップした時に原料・手直し品・製品の現場作業内への滞留時間を設定し、品質を維持するために作業員全員が分かるようにマニュアル化し作業場内に張り出しました。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

梱包後のウエイトチェックを行うことで、入数の過不足を防ぐことが出来ています。また、今後は原料に於いて少しでも、製品歩留り・包材歩留りを上げることで、製造の効率化を図ります。